



Vol. 1

文化遺産 から文化資源へ

～ 金沢大学の取組み～



日時 | 平成 28 年 7 月 2 日 (土) 14:00 ~ 15:20

会場 | 金沢大学五箇山セミナーハウス (助市) (富山県南砺市相倉 126-1)

講師 | 中村 慎一 (金沢大学 新学術創成研究機構長 人間社会研究域歴史言語文化学系 教授)

文化資源学
って？



世界各国・各地域の文化遺産を、新たな価値を創造するための「文化資源」ととらえなおし、その総合的・多角的な研究と保護・活用法の開発を目指す、新しい学問文化です。

概要

いわゆる文化遺産がもつ価値というものは、歴史的、芸術的、学術的なものにとどまるものではありません。観光開発のため、地域活性化のため、民族のアイデンティティ獲得のため、等々、多様な側面を内包しています。

文化資源学とは、これまで文化遺産と呼ばれてきたものの価値判断をいったんご破算にし、それが置かれた社会的・歴史的背景の中であらためて評価を行い、経済発展や民族問題などの諸事象と調和的な保護・活用の施策を探っていく学問です。

講座では、それに関する金沢大学の近年の取り組みをご紹介します。

無料
申込不要



<お問合せ> 金沢大学地域連携推進センター
Tel 076-264-5272.5273 E-mail kaihou@adm.kanazawa-u.ac.jp

